



進路の決定に向けて

校長 渡部 智昭

新しい年が明け、寒い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。1月20日は二十四節気の一つ「大寒」でした。「大寒」は、一年でも非常に寒い日とされています。1月下旬には西高東低の気圧配置で寒気が南下し、関東地方では強い北風が吹き気温も下がりました。そんな寒さの中でもしっかりと花を咲かせていたのが梅の木です。3学期がスタートして間もなく、職員室の前にある梅の木に、紅い蕾がついているのを見つけました。1月上旬なのにもう蕾をつけていて早いなと思いました。しばらく経つと蕾は花となり、沢山の紅い花が咲きました。また、正門の近くにある梅の木には、白い花が咲きはじめ、こちらも日に日に花の数が増えています。白梅の木を見ていた時、2羽の小さな鳥が枝に止まって嘴（くちばし）を花の中に入れました。その鳥はメジロでした。メジロはつがいで行動する習性があるそうです。そして、花の蜜を吸う鳥でもあるそうです。白梅の木には6月頃になると沢山の梅の実ができます。メジロや蜂などが花に来ることで、花が受粉をして実をつけるのだなと思いました。今年も梅の実を見られるのが楽しみです。

さて、話は変わりますが1年生は、進路指導・キャリア教育の取り組みで「未来くる先生講演会」を1月19日に行いました。今年は、漫画家でラジオパーソナリティ等でも活躍されている あらい (アロハ) 太朗 さんに来ていただきました。自分の歩んできた道や中学生へのメッセージなどをわかりやすく、そして楽しくお話していただきました。あらいさんは、中学生の頃から似顔絵を描くのが得意だったそうです。そのことが、今の職業につながっているそうです。私が中学3年生の時、同じクラスに似顔絵を描くのが上手なIさんがいました。学級だよりや卒業文集などにクラスメートの似顔絵を描いてくれました。そのIさんも、あらいさんと同じく漫画家になりました。「芸は身を助ける」という言葉もありますが特技を活かした仕事に就いた事例です。しかし、苦手なことや出来ないと思ったことでも、やってみることで出来るようになります。ぜひ、色々なことに挑戦してほしいと思います。また、1年生は3日間の「未来くるワーク体験」も行いました。地元の企業や学校など43事業所にお世話になり、仕事を体験させていただきました。事業所の皆様、お忙しい中未来くるワークの対応をいただきました本当にありがとうございました。体験後の指導も含め、将来の進路選択や職業選択につなげていきたいと思っています。

3年生は埼玉県内の私立高校の受験が終わり、早い生徒は進路決定の報告に来てくれています。2学期に面接練習を行い評価とアドバイスをして少しだけ進路指導のお手伝いをさせてもらいました。合格の報告とお礼の言葉を聞くととても嬉しい気持ちになり、改めて校長面接行って良かったなと思います。多くの生徒は、これから行われる埼玉県公立高校の受験に臨みます。最後まで気を抜かず頑張りたいと思います。特にこれからは体調管理が大切です。良いコンディションで当日の試験を受けられるように、健康面には十分気をつけて過ごしましょう。ガンバレ！ガンバレ！3年生！

ところで、令和5年度の学校評価で「私は、自分の進路について、真剣に考えています」の設問に、肯定評価が約83%という結果でした。この結果などを参考に令和6年度は、将来の見通しを持ち、目標や課題を立てる力（キャリアプランニング能力）をはじめ4つの力の育成を通して「未来を拓く力」を育む教育の研究に取り組みます。詳細は別途お知らせいたしますが、引き続き皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。